LC モデリスタバージョン

サイドスカート　取付要領書

品番　D2611-62910-**
MSD44-11001-**

設定型式:URZ100／GWZ100　設定グレード:全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、サイドスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

★ 本商品は登録後架装を前提としています。

■車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
■本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
■商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施して下さい。
■本製品の取り付けは、２名で作業を行なって下さい。
■エンドモール（両面テープ付き）・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
■サイドスカートを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
■両面テープの接着力促進剤として、**必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。**
（PACプライマーN200を本品に添付）
重要　プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、**常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。**
重要 ■両面テープは、**外気温が15℃以下になると接着力が低下します**ので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
■両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了して下さい。
■両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
重要 ■両面テープの圧着を十分に行って下さい。49N（5kgf/c㎡）以上

取り付け完了後の点検・注意事項

■サイドスカートが、車両に確実に貼り付けされているか点検して下さい。
■両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
■取り付け完了後、サイドスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
■取り付け完了後、**最低３時間**は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
（両面テープの剥がれ、車両とサイドスカートとの間に隙間が発生するおそれがあります。）

アドバイス･･･この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

MODELLISTA

LC モデリスタバージョン

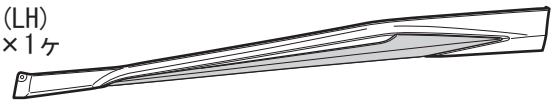
サイドスカート

品番 D2611-62910-**
MSD44-11001-**

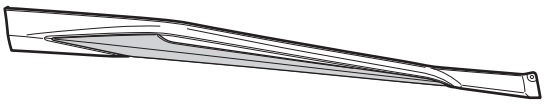
構成部品

①

(LH)
×1ヶ

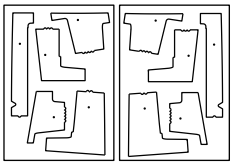


(RH)
×1ヶ



No.	品　　名	個数
①	サイドスカート_LH/RH	各1ヶ
②	位置出しシール_LH/RH（1～5）	各1ｼｰﾄ
③	スクリベット(49K8)	14ヶ
④	PACプライマー N200	1ヶ
⑤	取付要領書	1ヶ

②



×各1ヶ

③



×14ヶ

④



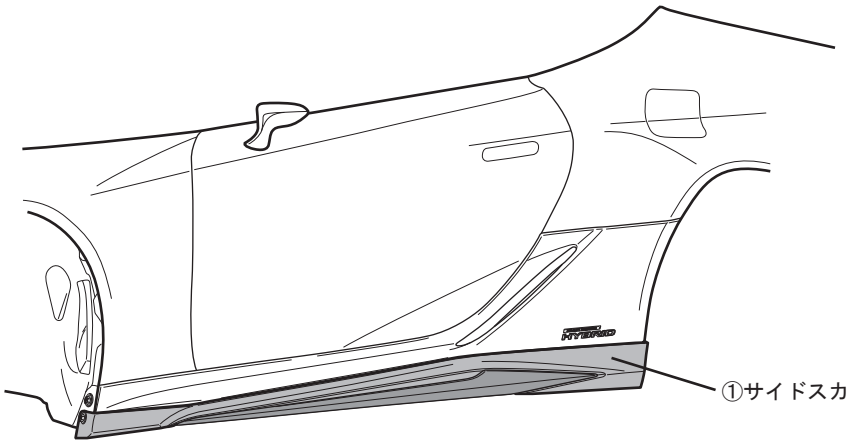
×1ヶ

⑤



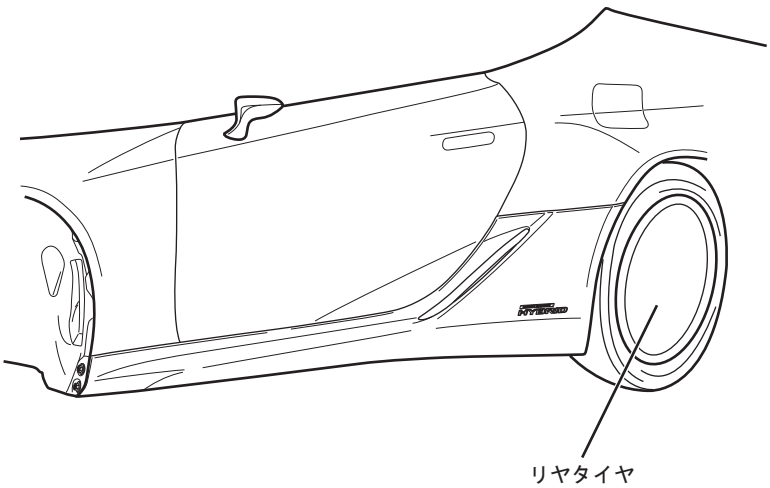
×1ヶ

取付概要



取　付　手　順

Ⅰ.リヤタイヤの取り外し

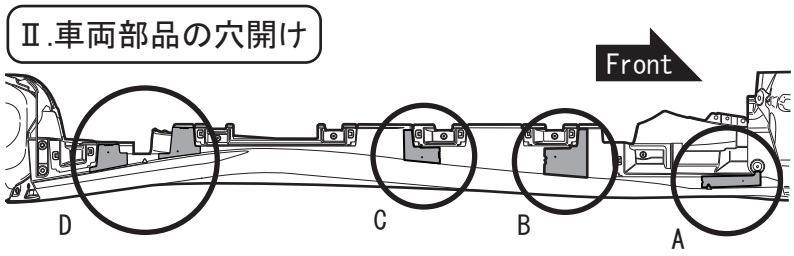


＜図１＞

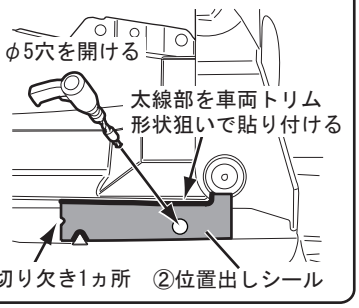
※以下の手順はLH側を図示しています。
RH側も同様に作業を行って下さい。

1. ジャッキアップしてリヤタイヤを取り外す。

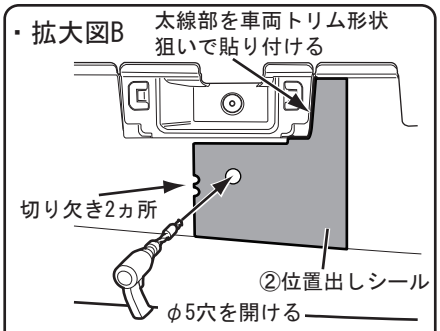
Ⅱ.車両部品の穴開け



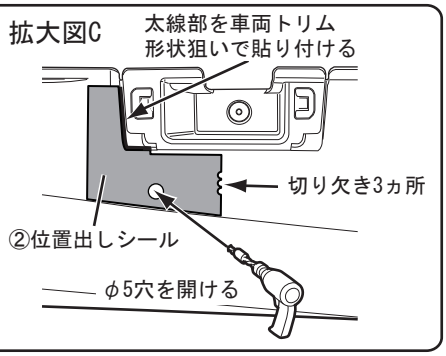
・拡大図A



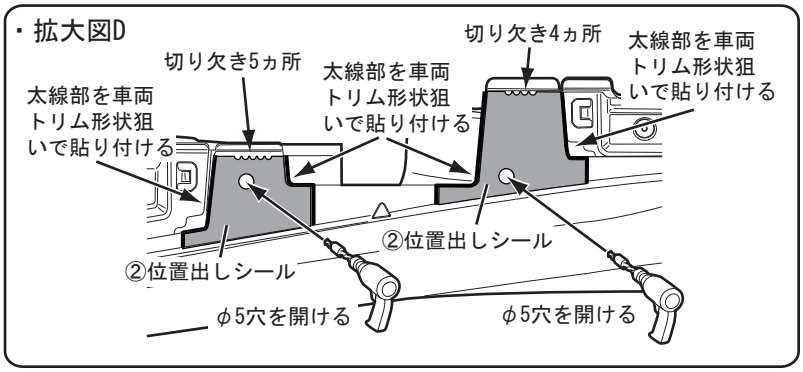
・拡大図B



・拡大図C



・拡大図D



＜図２＞

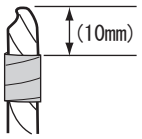
1. 左図要領で各②位置出しシールを車両下面へ貼り付ける。（図２ 拡大図A～D 参照）

※L/Rの識別は、切り欠きの凸凹で識別しています。（LH：凹切り欠き　RH：凸切り欠き）

2. 貼り付けた各②位置出しシールの穴開け位置を狙って、ドリルを使用してΦ5穴を開ける。（図２ 拡大図A～D 参照）

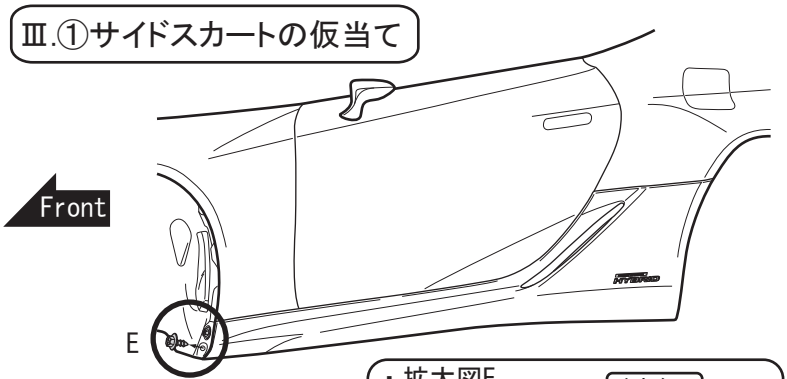
⚠注意

突き抜け防止のため、ドリル先端から10㎜程度のところにマスキングテープ又はガムテープを巻いて下さい。

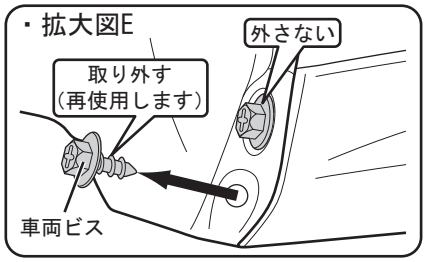


3. 各②位置出しシールを全て剥がす。

Ⅲ.①サイドスカートの仮当て



・拡大図E

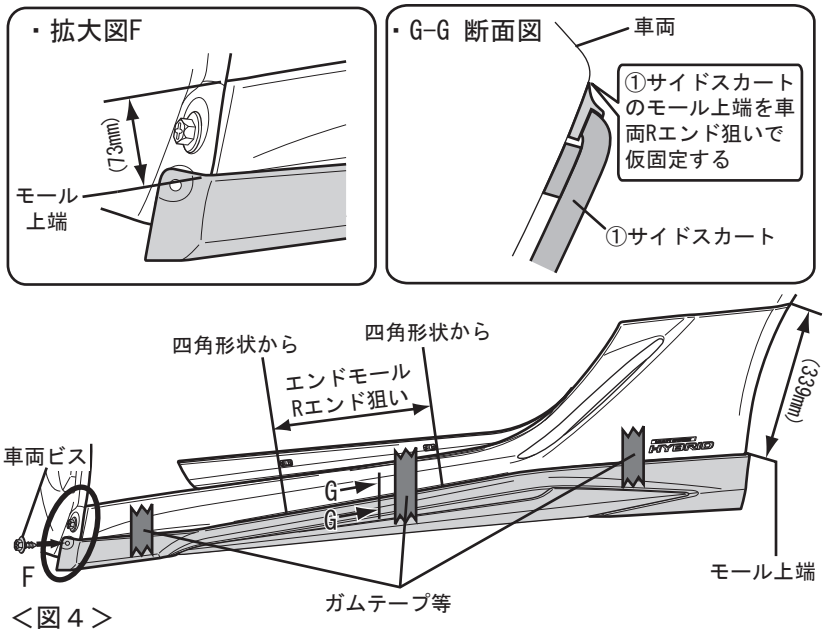


＜図３＞

1. Front側タイヤハウス部の車両ビス（下側1箇所）を取り外す。（図３ 拡大図E 参照）

アドバイス

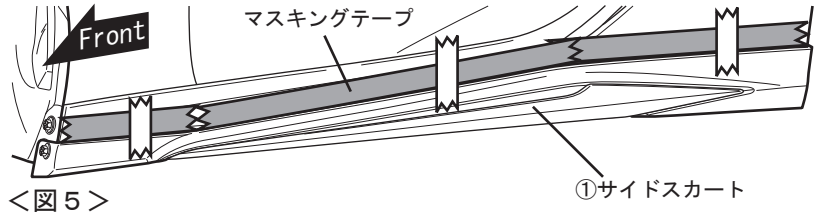
・取り外した車両ビスは再使用しますので、紛失しないようにご注意ください。



＜図４＞

2. ①サイドスカート_LH（以下、サイドスカートと省略）を左図の要領で車両に仮当てし、Front側タイヤハウス部1箇所を車両ビスで仮締めする。（図４参照）

※その際、脱落防止の為、①サイドスカートをガムテープ等で固定する。
※ドアを開いた図となっています。

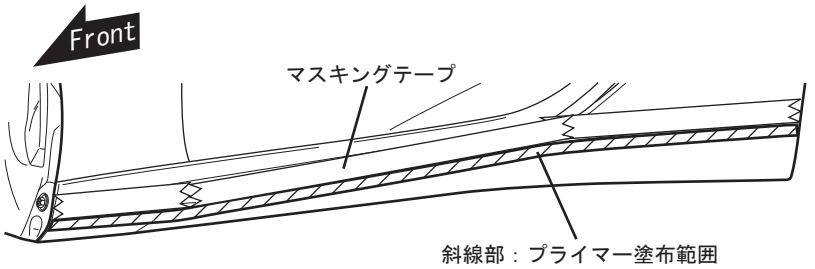


＜図５＞

3. マスキングテープを①サイドスカートのエンドモール上端に合わせて貼り付ける。（図５参照）

4. ①サイドスカートを取り外す。

Ⅳ.プライマーの塗布



＜図６＞

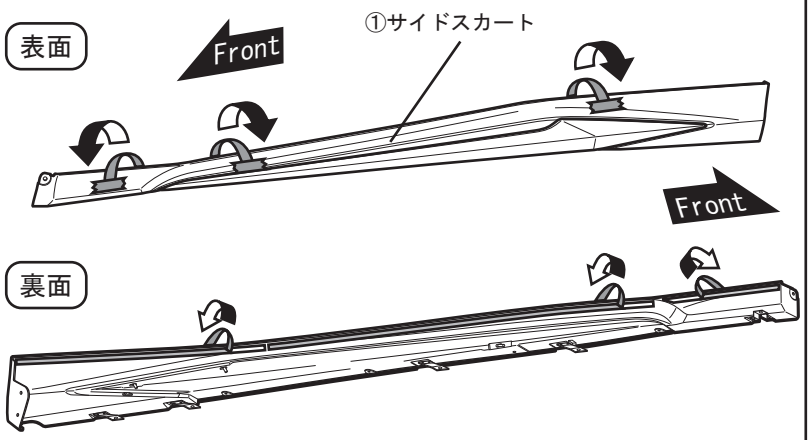
1. 両面テープ貼付部(図６斜線部)を脱脂し、④PACプライマー N200を塗布する。

アドバイス

・PACプライマーN200は特に塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
・PACプライマーN200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

2. プライマー乾燥後、マスキングテープを全て剥がす。

Ⅴ.取付準備

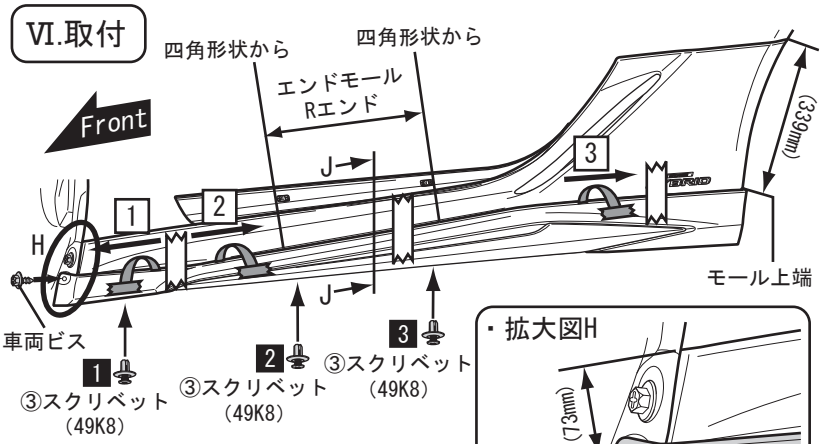


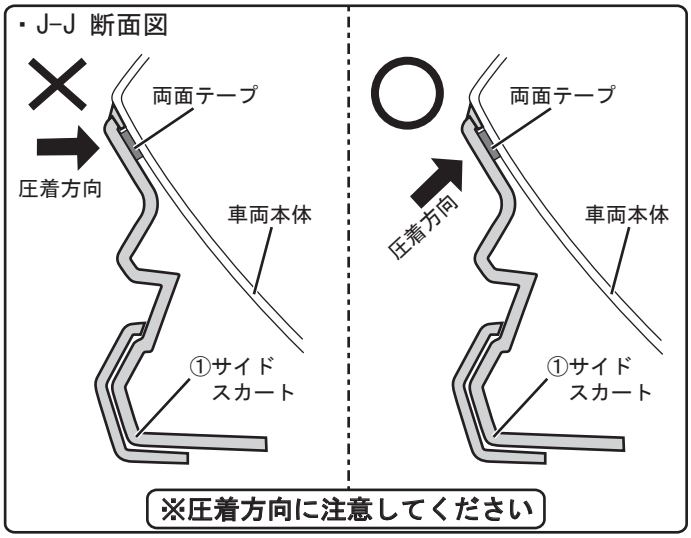
＜図７＞

1. ①サイドスカートの両面テープ離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。（図７参照）

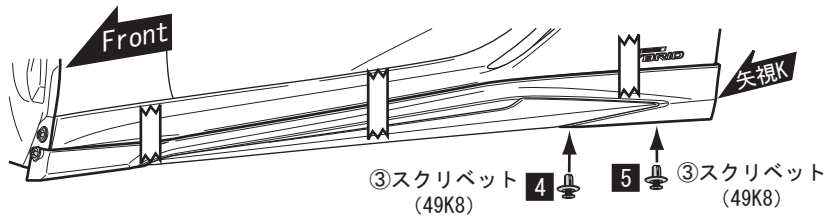
※離型紙の折り返し向きに注意して下さい。

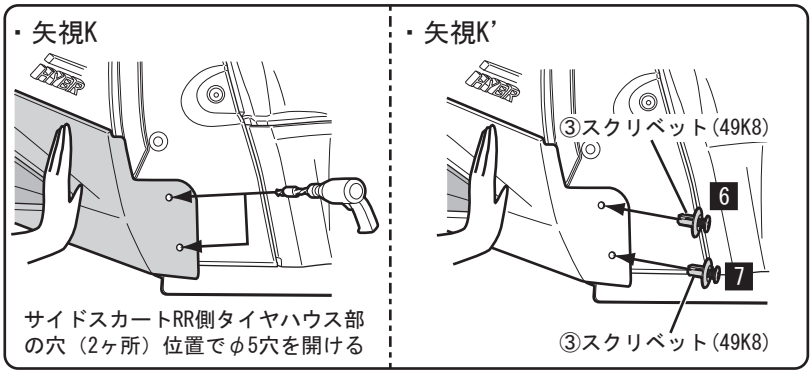
Ⅵ.取付



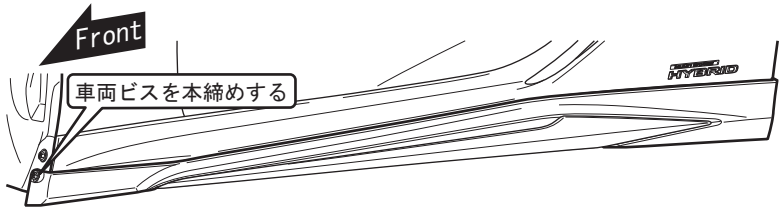


＜図８＞





＜図９＞



＜図１０＞

1. ①サイドスカートを、仮当て時と同じ要領で車両に仮当てする。（図８参照）

アドバイス

・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。車両につかない様に気を付けて作業して下さい。

2. ③スクリベット(49K8)を 1 ～ 3 の順に①サイドスカート下面のブラケット穴へ取り付ける。（図８参照）

3. 両面テープ離型紙を1～3の順に引き抜きながら圧着する。（図８参照）

※圧着の際は、J-J 断面図参照して下さい。

アドバイス

・離型紙が途中で切れない様に、サイドスカートを少し浮かせながら離型紙を引き抜いて下さい。
・両面テープの圧着は、49N(5kgf/cm²)程度の力で行なって下さい。
・離型紙を引き抜く際は、サイドスカートの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

4. ③スクリベット(49K8)を 4 ～ 5 の順に①サイドスカート下面のブラケット穴へ取り付ける。（図９参照）

5. サイドスカートRR側タイヤハウス部の穴からドリルを使用して、車両側へφ5穴を開ける。（図９ 矢視K 参照）

※穴開けの際は、傷つき防止の為、製品側をガムテープ等で保護をしてから作業を行ってください。

6. RR側タイヤハウス部へ穴開けをした箇所に、③スクリベット(49K8)を 6 ～ 7 の順に取り付ける（図９ 矢視K’参照）

7. 仮締めをしていたFront側タイヤハウス部の車両ビスを本締めする。（図１０参照）

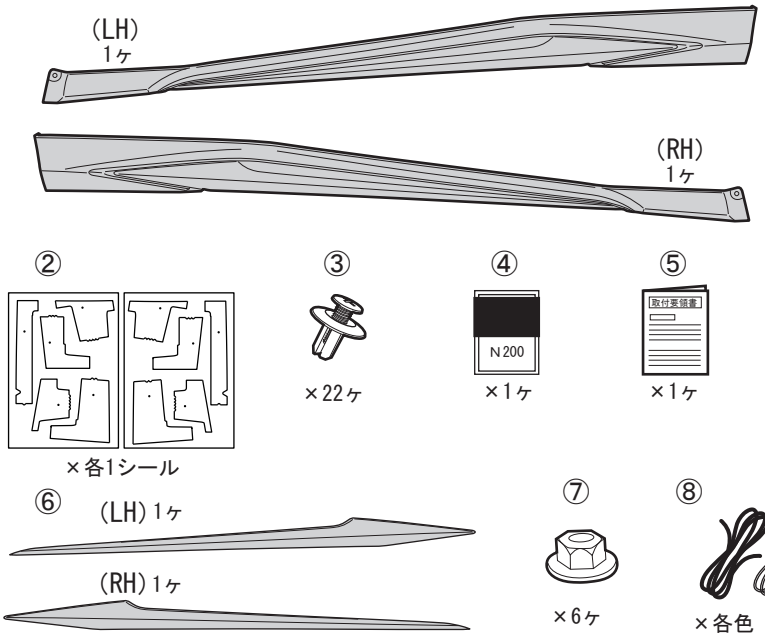
8. RH側も同様の手順で取り付ける。

9. リヤタイヤを取り付ける。

10. ①サイドスカートの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープ貼り付け後、3時間以上放置し**再圧着**して取付作業終了です。

サイドスカート素地品の塗装手順

構成部品 ①(材質：HA-ABS 未塗装品)



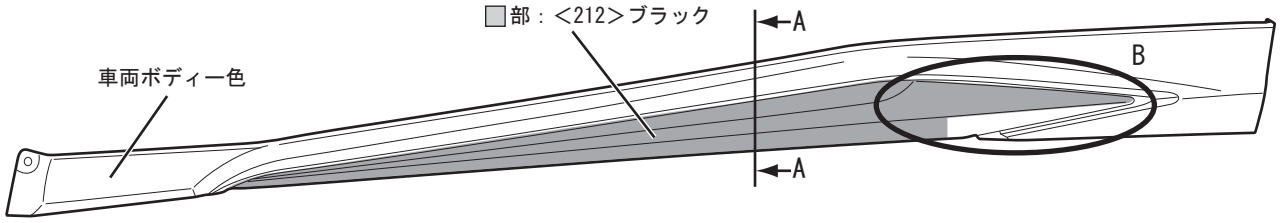
No.	品　　名	個数
①	サイドスカート_LH/RH(未塗装品)	各1ヶ
②	位置出しシール_LH/RH(1～5)	各1ｼｰﾙ
③	スクリベット(49K8)	22ヶ
④	PACプライマー N200	1ヶ
⑤	取付要領書	1ヶ
⑥	メッキガーニッシュ_LH/RH	各1ヶ
⑦	M5 ナット	6ヶ
⑧	エンドモール	グレー：2ヶ ブラック：2ヶ

エンドモール推奨使用色

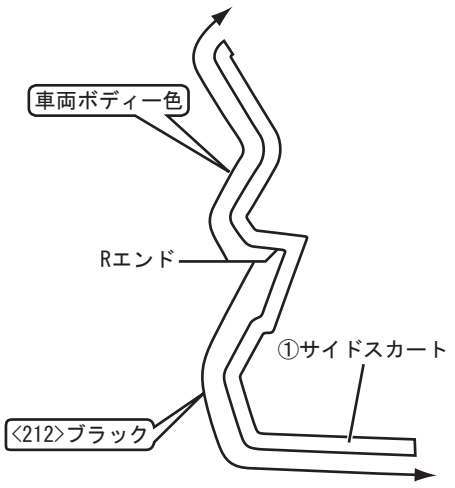
色番号	色 名 称	モール色
083	ホワイトノーヴァガラスフレーク	グレー
1J2	ソニックシルバー	グレー
1J7	ソニックチタニウム	グレー
1G0	ダークグレーマイカ	ブラック
212	ブラック	ブラック
223	グラファイトブラックガラスフレーク	ブラック
3T5	ラディアントレッドコントラストレイヤリング	ブラック
5C1	ネープルスイエローコントラストレイヤリング	グレー
8X5	ディープブルーマイカ	ブラック
6X4	テレーンカーキマイカメタリック	ブラック
4Y1	ブレージングカーネリアンコントラストレイヤリング	ブラック
1L2	ソニックイリジウム	グレー
1L1	ソニッククロム	ブラック
4Y5	ソニックカッパー	ブラック
8X1	ヒートブルーコントラストレイヤリング	ブラック

Ⅰ.塗装作業

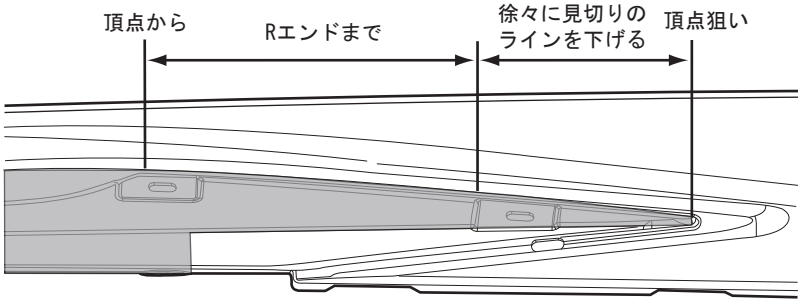
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. 製品に貼り付けてある両面テープを全面マスキングする。
3. プライマー塗装を行う。
4. 上塗り塗装を行う。
注記：上塗り塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 硬化
注記：硬化温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で硬化させて下さい。
※RH側も同様の手順で塗装を行う。



・A-A 断面図 塗装見切り範囲



・拡大図B



＜図１＞

Ⅱ.④プライマーの塗布

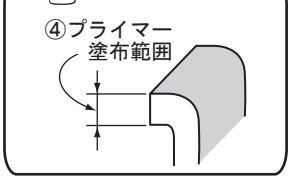
※本紙では、LH側の取付手順について説明しています。RH側も、同様の手順で取付作業を行なって下さい。

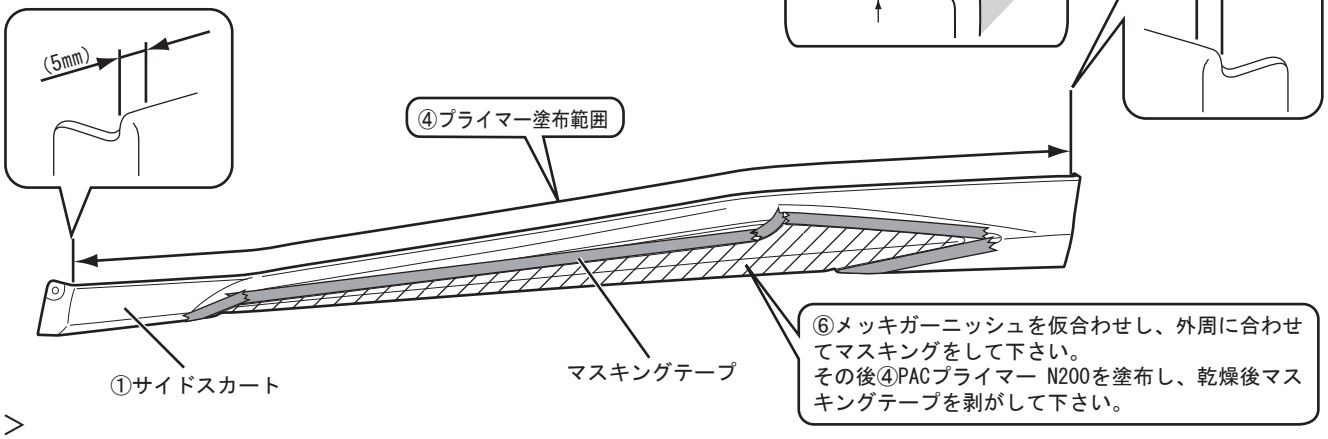
1.塗装終了後、⑧エンドモール・⑥メッキガーニッシュ_LH（以下、メッキガーニッシュと省略）を貼り付ける部分を脱脂し、④PACプライマー N200を塗布する。（図２参照）

アドバイス

・プライマーはサイドスカート取り付け時に再度使用します。
・揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
・プライマー塗布部以外は必要に応じてマスキングをして下さい。

アドバイス

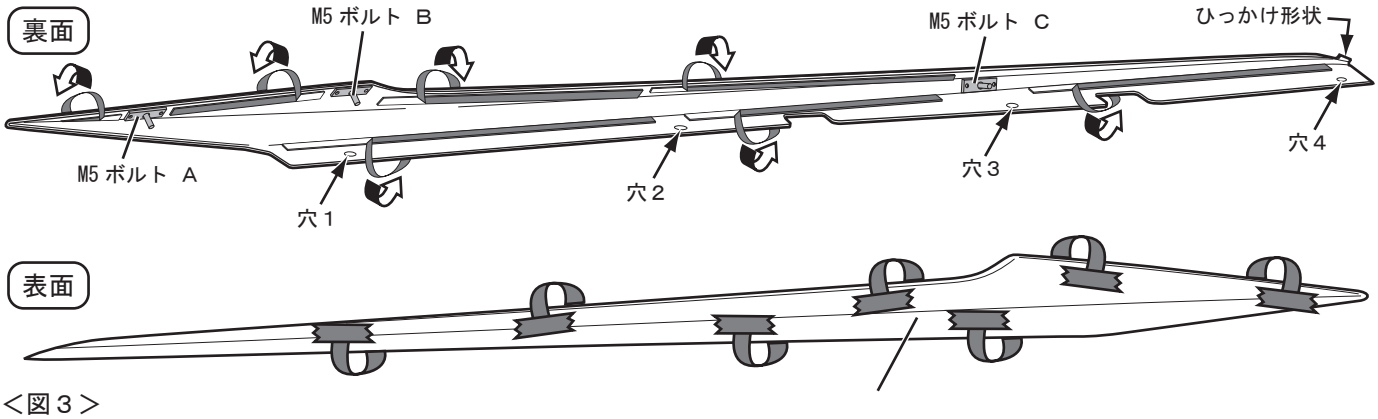




＜図２＞

Ⅲ.メッキガーニッシュの組み付け

1.⑥メッキガーニッシュの両面テープ離型紙を少し剥がし、表側へ折り返しマスキングテープで止める。（図３参照）

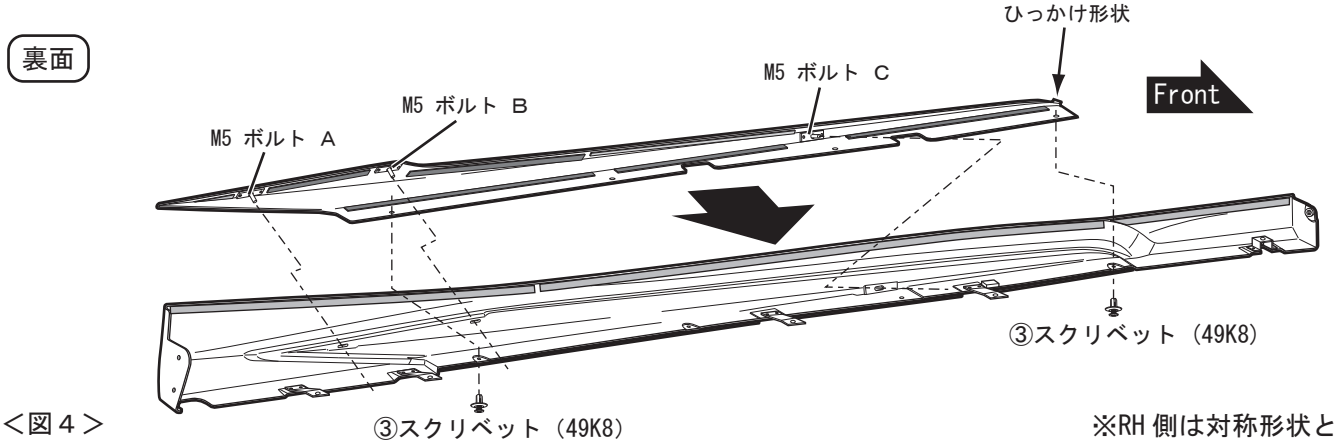


＜図３＞

2.①サイドスカートに⑥メッキガーニッシュ裏のM5 ボルトをＢ・Ａ・Ｃの順番で差し込む。（図４参照）
※M5 ボルトを差し込む際、両面テープの先付きに注意してください。

3.①サイドスカートに⑥メッキガーニッシュのFront側先端のひっかけ形状を差し込む。

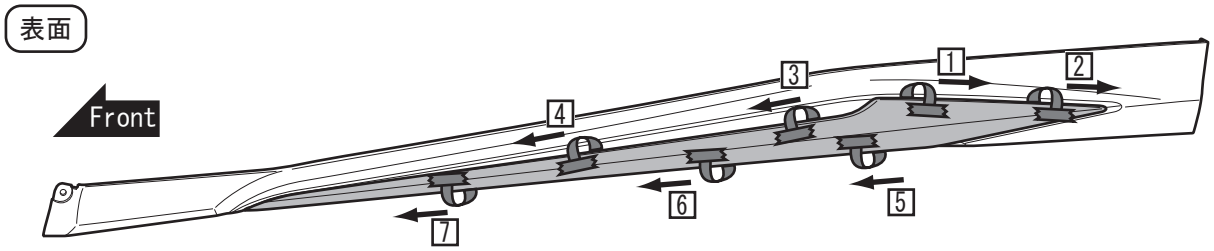
4.⑥メッキガーニッシュ下面の穴１・４に③スクリベット(49K8)を差し込み、仮締めする。
※③スクリベット(49K8)の本締めは両面テープ圧着後に行います。



＜図４＞

※RH 側は対称形状とする。

5. ⑥メッキガーニッシュの両面テープ離型紙を1～7の順番で引き抜きながら表裏両面から49Nで圧着する。
（図５参照）



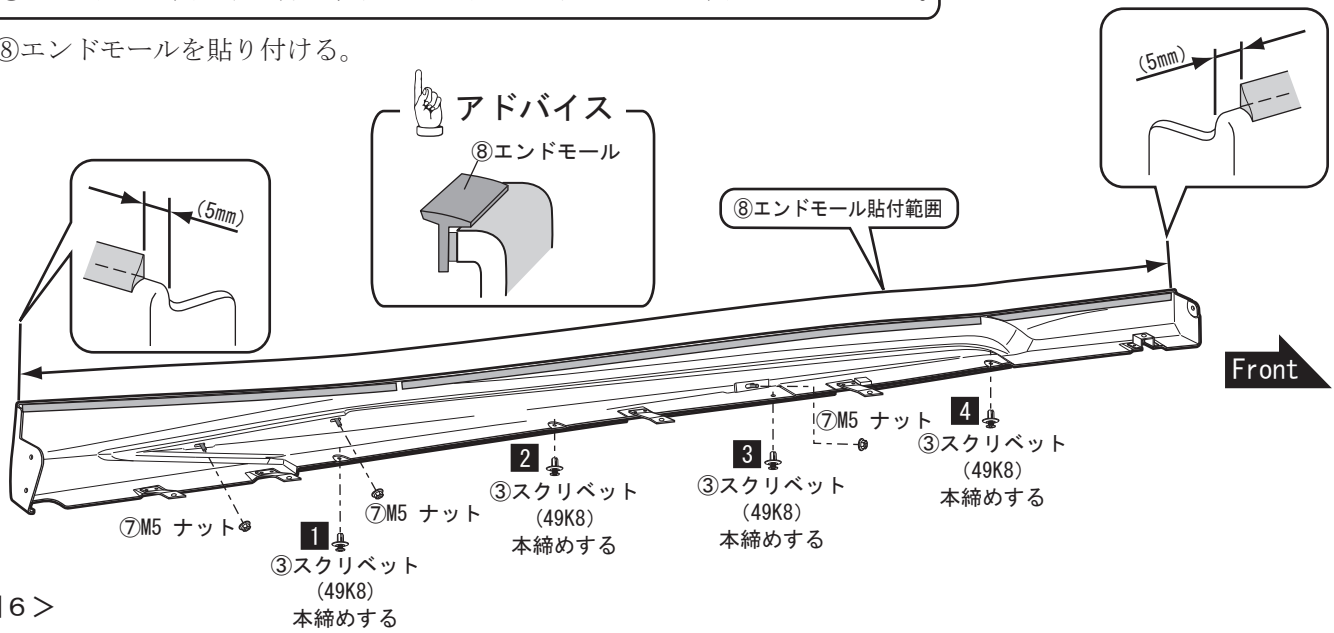
＜図５＞

6. ③スクリベット(49K8)を⑥メッキガーニッシュ下面に差し込み、1 ～ 4 の順に本締めする。
7. ⑥メッキガーニッシュ裏のM5 ボルト（3箇所）を⑦M5 ナットで固定する。（図６参照）

アドバイス

・⑦M5 ナットを固定する際は、表側のメッキを押さえながら固定してください。

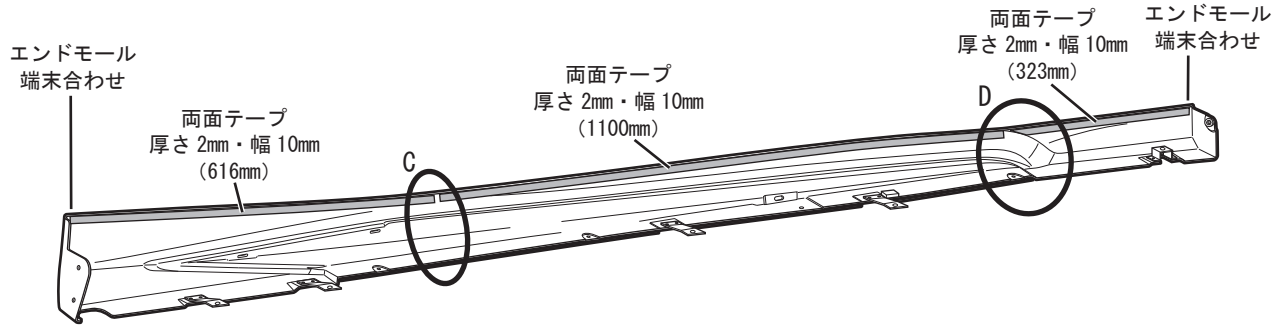
8. ⑧エンドモールを貼り付ける。



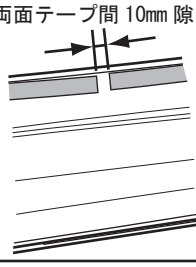
＜図６＞

※. 補修キット両面テープ貼り位置

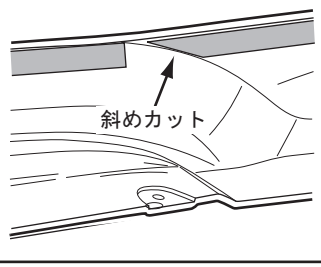
1. 補修キットを使用して①サイドスカートの再取付を行う際は、下図を参照に両面テープを選択し貼り付けて下さい。



・拡大図C



・拡大図D



※RH 側は対称形状とする。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
https://www.modellista.co.jp
「お問合せ先」
モデリスタコールセンター TEL 050-3161-1000